



特定非営利活動法人  
**ヤム!ヤム!ソウルスープ キッチン**  
 Not-for profit Organization Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHEN

Company profile

会社案内



Not-for profit Organization  
 Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHEN



特定非営利活動法人  
ヤム!ヤム!ソウルスープ キッチン  
Not-for profit Organization Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHEN



## Company info

### 会社情報

日タイの食を中心とした“一次産業支援 × 国際文化交流”をカタチに。

社名 特定非営利活動法人 Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHEN  
設立 2012年4月2日 \*任意団体設立 2010年6月  
所在地 108-0074 東京都港区高輪 3-23-17 品川センタービルディング 3F ジュークシナガワ内  
役員 代表理事 西田 誠治  
理事 北村 夏樹  
理事 西村 敬喜  
監事 真崎 理恵  
顧問 畠中 隆

## Supporter

### 活動支援団体・企業

タイ国政府商務参事官事務所 タイ国政府観光庁 タイ王国大使館農務担当官事務所 正式後援事業  
内閣府地域社会雇用創造事業 平成 23 年度認定事業 (ISB 公共未来塾)  
READY FOR クラウドファンディング マッチング・ギフト大賞受賞 (アサヒグループホールディングス)



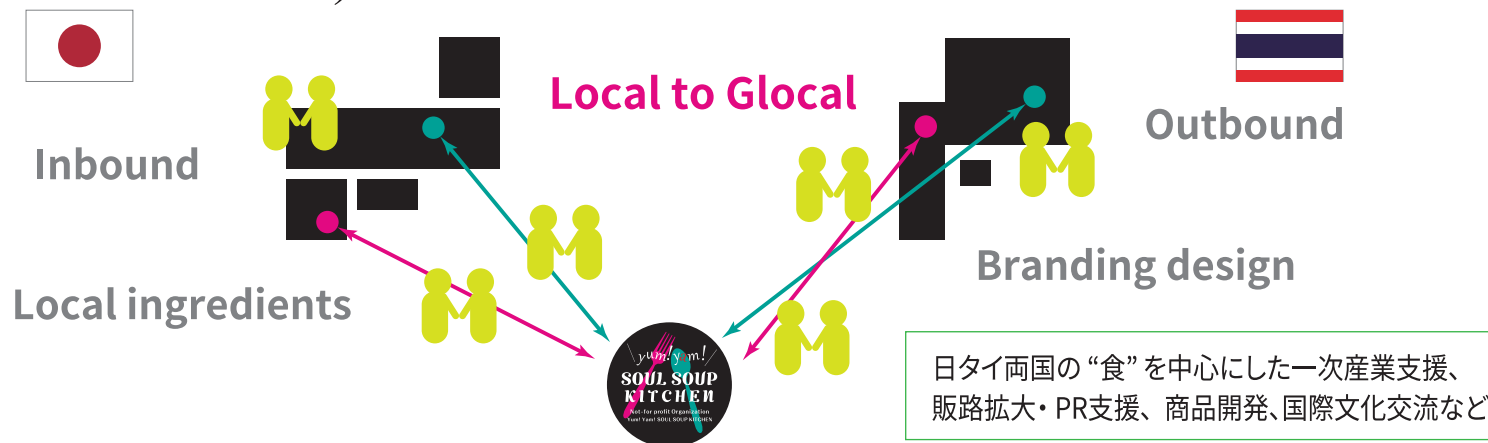
株式会社池光エンタープライズ 木徳神糧株式会社 株式会社ミールワークス 株式会社 AMR  
株式会社チャイディー 日本野菜ソムリエ協会 株式会社 NICE+DAY NICE+DAY BOY (Thailand)

Mission

ミッション

日本列島 47 都道府県 meets タイ王国 77 県

# 47 LOCAL JAPAN × 77 LOCAL THAILAND



Concept

コンセプト



## Local to Glocal、地方を超えて、海外へ。

国と国を繋ぐという言葉はよく聞かと思いますが、私たちはさらに発想を掘り下げて、地方やそこで汗を流す生産者が世界へダイレクトに繋がることを全方位でサポートします。

現地ネットワークや知見を強く持つのは、長年独自に関わって来た“タイ王国”。25年以上現地に通い続け、独自の様々な繋がりを作り、タイ王国の発展の歴史をこの目で見てきました。一次産業にとりくむ全国の生産者、自治体、企業のみなさまのタイ進出をバックアップいたします。

単なる海外進出支援ではありません。

常に意識している視点は、地方の活性化やローカルが元気になるためのサポートに繋がること。

地方の元気作りに正解はありません。

私たちは強みのあるタイ王国としっかりつなぐことで、ローカルの活性化に貢献していきます。

# Strength

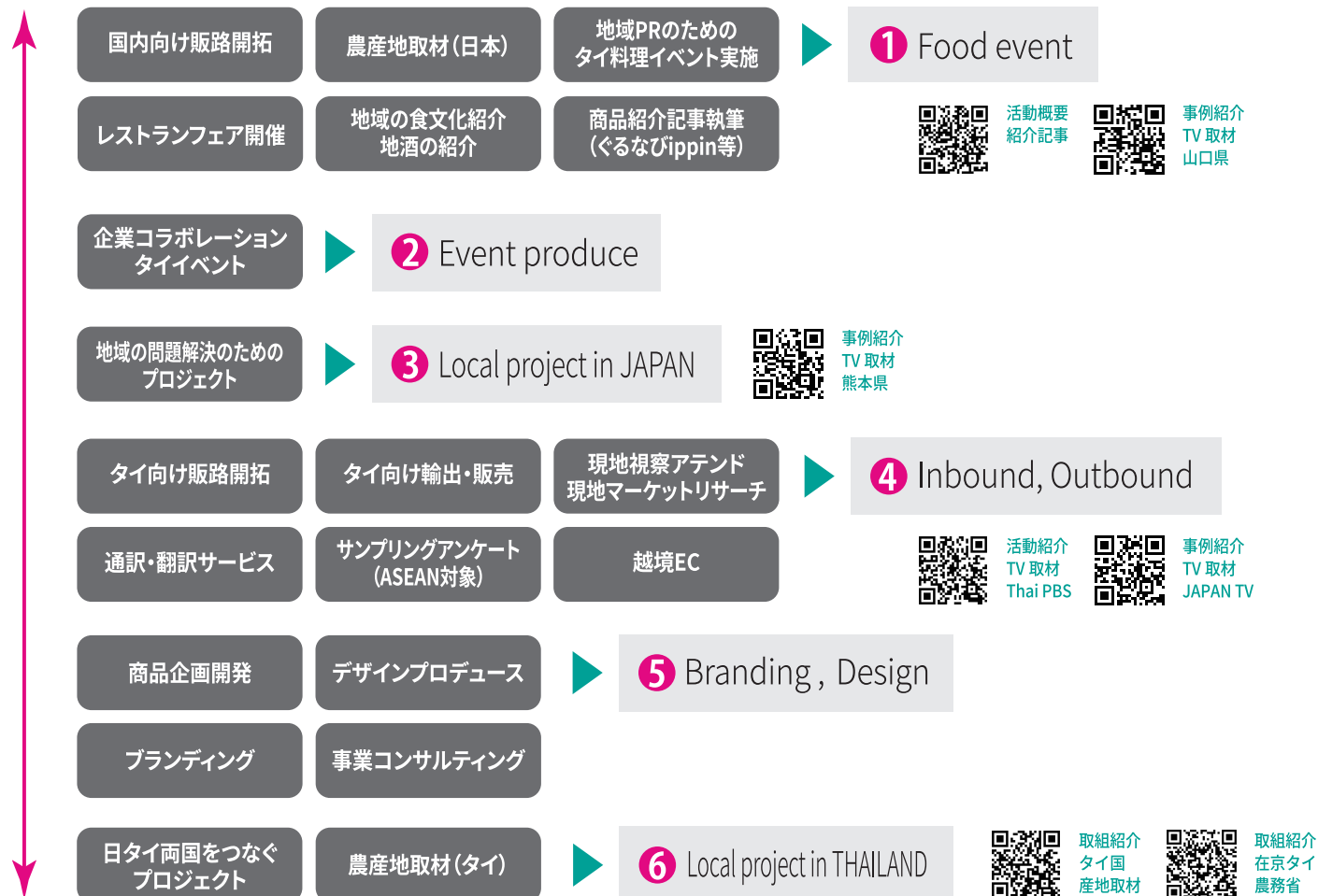
私たちの強み

NPO 法人 Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHEN は、日タイのローカルの食をつなぐをテーマにして、様々なプロジェクトに取り組んで来ました。地域の食、農業、地域の伝統、事業承継、自然災害支援、インバウンド、アウトバウンド、販路開拓、デザインなど、ご相談いただく案件に対して独自の視点やタイに関する知見を織り混ぜ、最適な解決アイデアや方法を提示し並走型で支援をしています。企画だけではなく自ら動くことで問題や過程を共有し、ワンストップでサポートを行うことが可能です。

企画立案から実行まで  
横断的な  
ワンストップ支援



並走型コンサルティング





# Services

## 事業内容 1

すべての施策はローカル産地の問題解決や支援につながり、産地自身が活性化していくためのきっかけ作りや、国内外からの集客や販路拡大に繋がるように、プロジェクトの組み立て方や実行方法をクライアントと共に二人三脚で行います。特に地域や企業が持つ地域資源を生かし、デザイン手法を元にして最大化していくこと、ブランディングを重視した施策を組み立てています。タイやタイ料理をフィルターにして地方を見つめることで、他社に真似のできないオンリーワンのアクションを提供しています。

### 1 Food event



#### 国内／47都道府県の食と観光のPRイベント企画 ▶ Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHEN

- 01 岩手県、02 長野県、03 北海道十勝、04 富山県、05 茨城県、
- 06 愛媛県、07 島根県、08 秋田県、09 沖縄県、10 徳島県、
- 11 熊本県、12 埼玉県、13 宮城県、14 山口県、15 青森県、
- 16 大阪府、17 鹿児島県長島町、18 奄美大島&徳之島 ...他
- ・ヤムヤム in バンコク開催(島根県隠岐島、南部美人、瑞泉)



農産地の取材

イベントの様子

料理人との連携

### 2 Event produce



#### 国内／民間企業と連携した食と観光のPRタイイベント企画

- ・J1 横浜Fマリノスタイフェア企画プロデュース [神奈川県]
- ・SAKURA COLLECTION 東京タワーイベント出店 [東京]
- ・肥薩おれんじ鉄道10周年記念列車食堂車  
タイ料理コースメニュー開発プロデュース [熊本～鹿児島]



横浜Fマリノスのタイフェア

おれんじ食堂タイ料理提供

メニュー監修

### 3 Local project in JAPAN



#### 国内／産地の食を守る支援プロジェクト～産地が抱える問題の解決

- ・食べるいぐさ「ゆいのくさ」推進協議会設立 [熊本県八代]
- ・雷kissりんごProject [青森県弘前]
- ・鶴の子芋熊本震災販促支援Project [熊本県阿蘇]
- ・農悠舎王隠堂 [奈良県五條]



雷kissりんごロゴ



ゆいのくさ推進協議会 設立記者会見

# Services

タイ王国とは独自のネットワークを長年の交流から持っています。弊社の展開する活動は在京タイ大使館（商務部、農務省）の正式後援を受けており、日タイ両国のタイ政府機関との連携関係をベースにしたサポートが可能です。

## 事業内容 2

### 4 Inbound, Outbound

#### 国内・国外／ASEAN向け海外販路開拓+産地PR支援（イン&アウトバウンド）

- Thai Festival NGO/NPOブース出展／在京タイ国大使館主催 [東京]
- JAPAN EXPO in Thailand、THAIFEX、THE MALL 日本フェア ブース出展 [タイ]
- OAB大分朝日放送／大分県の観光と食のASEAN向けPR、豊後和牛オリジナル 日式カレー開発、ブース販売 [タイ、台湾]
- めぐるKITCHEN バンコク開催 (熊本県八代、宮城県石巻...他)



タイフェスティバル出展

THAIFEX出展 (経産省)

THE MALL 大分県プロモーション

### 5 Branding, Design

#### 国内・国外／ASEAN海外販路開拓、ブランディング（デザイン&プロデュース）

- 株式会社JFA、JF東町漁協／鹿児島県長島町ブランド養殖ぶり“鯨王”タイ向けブランディング、タイ国マーケット販路開拓 [タイ]
- TAKADA COFFEE [山口県下関] ・農悠舎王隠堂 [奈良県五條]
- ハウス食品株式会社～新規事業商品開発 [東京]



養殖場の取材

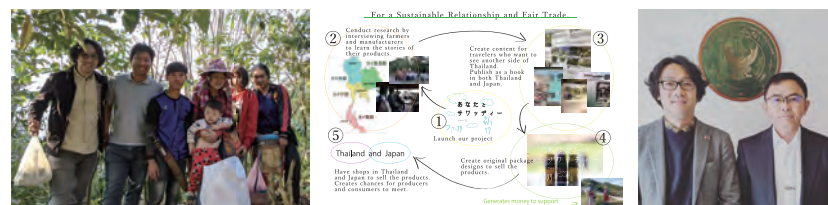
JAPAN FOOD ONEステージPR

バンコク試食サンプリング

### 6 Local project in THAILAND

#### 国外／タイ77県の産地支援活動（タイ王国の六次産業化、販路開拓、ブランディング）

- 「Fah 77」～77の空／タイ国内農産地の六次化プロジェクト  
\*在京タイ王国大使館 農務担当官事務所 連携



タイ農産地取材 (チェンライ)

Fah77の農産地支援取り組みコンセプト

在京タイ農務省の活動支援





# 47 LOCAL JAPAN × 77 LOCAL THAILAND

47จังหวัดของประเทศไทย × 77จังหวัดของประเทศไทย

## 日本列島 47 都道府県 meets タイ王国 77 県!!

### “タイ料理でニッポンをまるごと味わう!”

# Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHEN

OFFICIAL SUPPORT BY COMMERCIAL COUNSELOR EMBASSY OF THAILAND  
OFFICIAL SUPPORT BY TOURISM AUTHORITY OF THAILAND  
APPROVED AS A LOCAL JOB CREATION BUSINESS BY CABINET (JOINED ISB PUBLIC FUTURE COURSE, 2011)

\*タイ国政府参事官事務所、タイ国政府観光庁 後援事業、内閣府地域社会雇用創造事業（平成23年度）採択事業  
\*クラウドファンディング READYFOR? マッチング・ギフト大賞受賞アサヒグループホールディングス 支援団体  
\*SmartNews ATLAS Program 第一期支援 採択団体

47จังหวัดของประเทศไทย × 77จังหวัดของประเทศไทย

Previous thai food events for prefecture / vol.01 IWATE, vol.02 NAGANO, vol.03 HOKKAIDO, vol.04 TOYAMA, vol.05 IBARAKI, vol.06 EHIME, vol.07 SHIMANE, vol.08 AKITA, vol.09 OKINAWA, vol.10 TOKUSHIMA, vol.11 KUMAMOTO, vol.12 SAITAMA, vol.13 MIYAGI, vol.14 YAMAGUCHI, vol.15 AOMORI, vol.16 OSAKA, and more...

\*47都道府県の地元食材でつくろ! あじわう! ご当地グリーンカレーレシピコンテスト (主催)  
\*まるごとおいしいタイランド! Roll 77 Thailand with SUSHI Project (主催)  
\*横浜FMラジオフェア (プロデューサー)

**ヤムヤムについて!** 日本初のタイ料理を通じて「食の地域活性化×国際文化交流活動」を行うNPO法人です。

みなさん、タイ料理は好きですか? Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHEN (ヤム! ヤム! ソウルスープキッチン) とは、タイ料理を中心とした新しいコンセプトで全国各県にフォーカスを当て、全国各地 (東京&地方) で定期的に開催する、食のイベントのことで、タイ料理と日本食文化の独自のコラボレーションを通じて、全国で想いをもっとものづくりに取り組んでおられる生産者や、その希少な地域食材や特産物を使い、連続シリーズで紹介していきます。また、ゲストのみならず味わっていただくオリジナルレシピのタイ料理を通じて、その活動から生み出される様々なアイデアやコミュニケーションをつないで、日本とタイそれぞれの情報発信や、両国の地方活性化を推進して行くことをめざしています。毎回、テーマをもってタイ料理と食の可能性を引き出します! Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHEN のユニークな活動へご参加を通じて、自由な発想でエスニックの概念を軽く飛び越え、日本列島からアジアへ一緒に旅していきましょう!

**特定非営利活動法人 ヤム! ヤム! ソウルスープ キッチン**  
Not-for profit Organization Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHEN

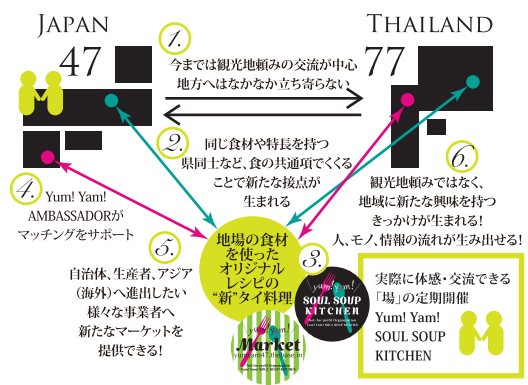
More information! Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHEN  
日タイを食でつなぐ日本初の地方活性化プロジェクト

http://www.yumyam47.com  
http://www.facebook.com/yumyam47

日タイをつなぐ新たな食の活動へご賛同いただける賛助会員(個人・法人)を募集しています!

**何をやっているの?** 日本全国の特産品や旬の地場食材と本格タイ料理のコラボレーション! 新たな着眼点による郷土料理 (=新タイ料理) をプロデュースしています。今までになかった切り口で地方生産物の新たなマーケットを開拓します。

**どう繋いでいくの?** 食の共通項を使うことで両国のローカル同士が手をむすび動き出します。

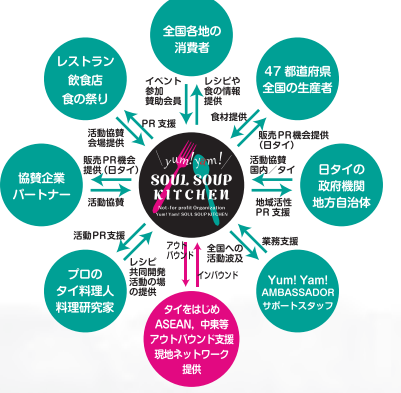


この法人はすべての人々を対象として、タイ料理を通じて「ローカルジャパン (47都道府県) × ローカル タイランド」構想による、万国共通の「食」を通じた地方活性化活動&国際文化交流の促進をめざしています。47 都道府県の旬の地場食材を使った、オリジナルレシピのタイ料理レシピ提案イベントとして、Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHEN を日本初 (=世界初) の 47 回連続シリーズイベント企画として独自に展開しています。また、国内におけるタイ料理のさらなる普及および全国各地でのタイ料理レシピを活用した地場食材の新たな活用方法を生み出し、広く告知するための支援活動を行うことで、日タイ両国の食を通じた直接交流を促進し、いままでは無いマーケットやつながりを目に見る形にしています。人々に食について考えるきっかけを提供し関心を高め、そして、参加する誰もがおいしく食べることと幸せを感じることができ、日本を含めたアジアの食のつながりや交流を通じて健康的で心地良く暮らしの創造をめざします。タイ料理にありがちな決してマニア向けの閉ざされた視点ではなく、もとも双方に開かれたこれからの時代にマッチした日タイのつながりの醸成や、同じアジアのお米を中心とした食文化をもつ友好国同士の関係を活かし、食を通じて共に発展できる豊かな関係を実現することを目的とします。

Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHENのイベントを通じて、地域の生産品の国内〜タイへの販促PRを希望する企業・団体・地方自治体を随時募集中。

**どう連携していくの?** 全国イベントを核にして日タイを新たに食でつなぐプラットフォームへ。

日タイ両国の各関係機関、生産団体や農業法人、生産者個人等と随時連携をしながら活動を進めていきます。万国共通の食を通じて、日本国内のみならず東南アジア〜タイ・バンコクのマーケットへ、日本が誇る高い地場食材や生産者情報、ローカルの観光情報を広く告知していきます。国同士をつなぐという長期的な視点と壮大なビジョンを持つつもりですが、全ての活動はイベントゲストの参加費による単独収支の運営で行なっており、様々なハードルがあるのが現状です。活動に強みをつけるために、我々の活動趣旨にご賛同いただける皆さまのご協力、ご支援を必要としています。



**仲間になりませんか?** 活動にご賛同いただける方のサポートが欲しいです!

Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHEN では、日タイを食でつなぐ新たな架け橋となる、食を中心とした独自の国際文化交流活動を支援し、応援していたいただける賛助会員を個人・法人問わず随時募集しています。ご参加いただく皆さまには、活動を通じて様々な形でメリットを提供できる、ユニークかつ大きな可能性を秘めた活動ではありますが、その確かな実現のためには活動を地やらずに継続し、ムーブメントを大きくして行くことが必要不可欠です。日タイ双方の食のマーケットの新たな創造や、農業をとりまく未来の可能性を自ら切り開くこと、地方観光の活性化 (インバウンド、アウトバウンド)、新たな雇用の創出などに幅広く関心の高いつながりを広く募集いたします。ご理解・ご協力を心からお願いいたします。

**入会方法について** メールでお気軽にお問い合わせください! >>> info@yumyam47.com  
入会方法、お振込先、特典など会員になることで受けられるメリットや質問など、わかりやすく説明させていただきます。

日タイをつなぐ新たな食の活動へご賛同いただける賛助会員(個人・法人)を全国から募集しています!

入会金 (個人) 1,000 円 (1口) / 年会費 (個人) 3,000 円 (1口)  
入会金 (団体) 15,000 円 (1口) / 年会費 (団体) 35,000 円 (1口)

特定非営利活動法人 ヤム! ヤム! ソウルスープ キッチン  
Not-for profit Organization Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHEN

特定非営利活動法人 Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHEN 運営事務局  
〒108-0074 東京都港区高輪3-23-17 品川センタービルディング4F #409



雹書りんごのイメージアップを目指す産地の未来の支援活動！

雹 kiss りんご  
HYO-KISS RINGOO  
PROJECT.



● 「雹Kissりんご」のストーリー



「天空からハートを射抜かれました！」  
ある日、氷の粒が降って来て  
勢いよくキスしました。

それは天空から送られた、激励のメッセージ。  
驚いて、照れて、磨かれた美味しさに  
きっとあなたも、キスすることでしょう。

● 当プロジェクトについて

天から雹書ワケアリという既存の表現こそ、市場規格をベースとしたもの。このような自然現象から生まれる希少な美味に価値を感じ、感謝する姿勢が意識の高い本質重視の市場を拓いてゆく。

今がそういう状況なら、逆手にとって来年のための種まきに行こう！  
そして、今後も続いていく産地の未来と一緒に応援してもらえるような企画をやってみよう！  
ということで、産地と共に、「雹kissりんご」プロジェクトが立ち上がりました。

自らが傷を治そうとした結果、糖度が上がりさらに美味しくなる！現代の本質を求める人たちに  
ビッタりのりんごだと思います。

雹書りんごをきっかけにして前向きなパワーに変え、  
産地のこと、若手りんご農家がこれから形にして行き  
たい産地の姿など、未来を明るく語る場をつくり、  
青森りんごを独自の方法で熱く応援したいと思います。

2014年12月25日までの期間限定販売！

美味しい「雹kissりんご」を食べてみませんか？  
表面の細かいキズ以外は問題のない甘くて美味しい  
ジューシーなりんごです！全国へ配達いたします。  
下記サイトよりお買い求めいただけます。



おかげさまで完売間近です!!

<http://hyokissringoo.peatix.com>

日本のリンゴの最大生産地の青森県、その中心の弘前市。  
平成26年9月12日に弘前市、平川市、  
大鰐町で雹（ひょう）が降りました。



\*一般社団法人 青森県りんご対策協議会HPより抜粋

● 雹書りんごについて

「食の地方活性化×国際文化交流」のためのNPO活動Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHEN (ヤムヤム) の  
青森県イベントのための現地取材で、10月初旬に弘前を訪問しました。

そこで出会ったのが若手りんご農家の成田晃（あきら）さん、成田英謙（ひであき）さんのお二人。  
日本の産地の未来を担う、意識と意欲の高い若手りんご農家です。  
脈脈と続いてきた青森県りんごへの誇り、世界やその先をしっかりと見据えた熱い話にワクワクしました。

そして、成田英謙さんのりんご畑で見せられたのが、今回の雹害に見舞われた大量の雹書りんご。  
小さな無数のキズが果皮にアザのように残り、葉も雹の衝撃で無残にも裂けてしまっています。  
葉が守ってくれた部分もあるといえ、ざっと見渡しても全体の7~8割は何かの被害を受けています。

● 今回の被害について

品種はすべて「王林」と「ふじ」ですが、なんと、その数は10kgの木箱で1000箱分！  
総量で14~15トンあるそうです。  
たった一軒の農家でこんな事態が起こるとは、一瞬言葉をなくしてしまいました。地域全体を考えると、  
この10倍ほどはあるでしょうとのこと。

また、青森県全体を考えると総出荷量の1%ほどにしかなかった、災害認定なども無く何の保証もありません。  
ツイて無かった。とするにはなかなか厳しいものがあります。地元マーケットや、既存の取引先に  
掛け合いながら、少しづつ販売先を探していますが、豊作の状況の中、わざわざキズを負ったりんごを  
選んで買ってくれる方も少なく、八方塞がりの状況になっています。

そして、雹書りんごは通常ならばジュース加工などに回っていきませんが、豊作でりんごの数そのものが  
多く市場に出回っている状況では、これ以上受け付けられないという状況なのです。



[左] 成田さんのりんご畑に降り注いだ大量の雹。地面はピシッと氷に覆われてしまっています。  
[中左] 成田英謙さん。父親から経営を引き継ぎ、これから展開を本格化して行くことに予期せぬ雹害が襲った。  
[中右] 成田晃さん。青森のりんごに対する誇りと熱心な農家の姿が非常に頼もしい存在。  
[右] りんご王国（弘前市）のメインビジュアルを手がける弘前市出身イラストレーター、山内マスキミさん描き下ろし  
の「雹kissりんご」イメージイラスト。ツタエカタオフィス・河野観一郎（コピー）、SOUL SOUP communi-  
cation design 西田誠治（デザイン/ディレクション）。

● 雹書りんごの状態と価格について

小売価格は10キロ3,300円、3キロ1,700円（送料全国一律  
800円、沖縄離島は別途）消費税別。  
ふじなら32~36個、王林なら36~40個が目安になります。  
混載セット、希少品種・高徳（こうとく）もご用意。  
\*強風で樹上でキズついた商品（サンフジ）もございます。

● 大口取引について

\*食材原料としての取引は別途ご相談ください。  
\*業務用卸価格を別途提示させていただきます。

● 当プロジェクトに関する全てのお問い合わせ

特定非営利活動法人Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHEN  
代表理事/6次産業化プランナー 西田誠治 まで  
メール nishida@yumyam47.com  
TEL 070-5371-4777 FAX 03-6779-4026

● コラボ商品開発について

「雹kissりんご」を活用し、都内人気ショッ  
プとコラボレーションした特製スイーツや  
パンの開発のプロジェクトを行っています。

コラボ店舗：  
GRANNY SMITH APPLE PIE & COFFEE  
パンとエスプレッソと。  
オンカ \*パンとエスプレッソと。姉妹店  
ナタ・デ・クリスチアノ







市民農園ナリタ 成田英謙さん

ひょう書を受けたりんご

試食の様子

kimori シードル 高橋さん

電kissりんごプロジェクトで都内4店舗と開発し販売したオリジナルスイーツ4品

陸奥新報 2014年 11月 25日 <朝刊・1面>

(1) 日刊 第24082号 2014年(平成26年) (昭和21年10月1日第三種郵便物認可)

手作り無添加贈り物。お土産に。大和家 弘前市百石町47-1 ☎0172-36-8653(代)

津軽地方 きょうの天気 6-12 10% 12-18 0% 18-24 0% 最高 10℃ 最低 2℃

- マラソンを軸に誘客を②
- 函館提携で日本酒商品③
- 野菜のクレヨン第3弾⑬

陸奥新報社 〒036-83

電kissりんご HYO-KISS RINGOO PROJECT.

日タイ交流NPO 販促プロジェクト

イメージ払拭PR

弘前産ひょう害りんご支援

食を通じた日本とタイの交流事業を展開する東京都のNPO法人「ヤム! ヤム! ソウルスープキッチン」(西田誠治代表理事)は、今秋の降ひょうで被害に遭った弘前産りんごを売り込むためのプロジェクトをスタートした。販売被害果のネガティブなイメージを販売名の工夫などで払拭し、味の良さでも若い女性へのアピールを図る。

同NPOは、岩手県産りんごの旬の食材をタイ料理として提供する。弘前産りんごをタイ料理として提供する。弘前産りんごをタイ料理として提供する。弘前産りんごをタイ料理として提供する。

行つ、県産りんごPR カフェイベントでの活用②29日に同所で行う県産食材を使ったタイ料理イベントでの利用③の三つの企画。

西田代表は「私たちの活動を通じて、縁のあった生産者が困っているのを見て、少しでもサポートしようと思ひ立った。悪い印象がある害の字をkissに置き換え、若い女性へのアピールを図り、青森のりんごへのイメージ自体も底上げする」



国会

と話を。チャリティーサイトのURLはhttp://hyo-kissringoo.pactix.co





出店ブースの様子



ステージパフォーマンスの様子



マーケット視察



バンコク商談の様子

## 鹿児島県の一漁協が、日本一の養殖ブリ、「鰯王」で世界に挑む

2019.12.06

高田胤臣



「鰯王」に試食に手を伸ばすムスリムの家族。(写真：NPO法人Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHEN)

### タイの和食ブームを支える「裏方」

タイの和食ブームが止まらない。首都バンコクでは日本人経営店も無数にあり、日本とほとんど同じ味で和食が楽しめる。日本人在住者も増え、元よりタイが親日的な国であることに加えて、2013年から短期の観光ならビザが免除になって日本旅行ブームが続くこともあり、需要が高いからだ。

日本の飲食店進出や日本人調理師の移住も増えたので日本と同じ味が食べられるようになったわけだが、裏方の充実も忘れてはいけない。特に鮮魚を扱う商社が増えたことだ。だいたい前の和食店は刺身などを扱わないか、店主などが自ら日本に行き、いわゆるハンドキャリアで魚を入荷するなどしていた。これではコスト高は避けられず、それが価格に反映された。商社がまとめて週に何回も輸入すれば、鮮度は上がり、価格は標準化する。これがバンコクでもハイクオリエーの和食が食べられる理由のひとつだ。

商社のほかにも、当然ながらバンコクや世界に向けていい魚などを送ろうという日本国内の生産者や市場の仲買人たちもいる。

そんな中、鹿児島県長島町の東町漁協「JF東町（あずまちょう）」が独自に世界へと魚介を送り出している。特に力を入れているのが、鮮魚の需要が高まり、問い合わせも増えているタイの市場である。





タイ77県ご当地食材の飾り寿司で日タイの架け橋を実現したい  
無事に目標額300万円を達成

matching gifts  
yum! yam! SOUL SOUP KITCHEN JAPAN AT REEFRESTAURANT  
yum! yam! / 47/77  
Not-for profit Organization Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHEN

西田誠治・ヤム!ヤム!ソウルスープキッチン  
メッセージを送る  
お申込みいただき、食をテーマに日タイ両国の食材支援を行う。タイ料理をフィルターに、産地の抱える課題や作り手の想いを繋ぐNPO活動を展開中。

支援総額  
3,240,000円 目標金額 3,000,000円

支援者 146人 募集終了日 2015年10月17日

プロジェクトは成立しました!

終了報告を読む

このプロジェクトは“X月XX日XX時XX分”の時点で、3,000,000円以上集まった場合のみ、決済が完了されます。

¥3,000の支援で受取る引換券  
在庫制限あり

▶ひとことPoint◀

その感動を、わかちあひ  
Asahi アサヒグループ READYFOR

「食の特集」にてアサヒ様より大賞を受賞



取材訪問した44事業者の情報をまとめたレポート



03 AGRICULTURAL COOPERATIVE, NON-TOXIC IN THE LAND REFORM WANGNAMKHAO DISTRICT LTD.

กลุ่มสหกรณ์กิจกรรมไร้สารพิษในเขตปฏิรูปที่ดินอำเภอวังน้ำเขียว  
คุณบุญหนึ่ง ในสมาชิกของสหกรณ์ แต่เดิมเขาทำอาชีพพยาบาล หลังจากนั้นได้  
ผันตัวมาเป็นเกษตรกรปลูกพืชอินทรีย์ จากความคิดที่ว่า ในฐานะของพยาบาล  
เขาอยากปลูกผักปลอดสารที่ดี มีประโยชน์ต่อสุขภาพ และอยากให้คนมีสุขภาพที่  
ดีขึ้นจากการทานสิ่งเหล่านี้ นอกจากนี้คุณบุญหนึ่งยังมีประสบการณ์ในการทำวิจัย  
เกษตรกรรม โดยการใช้ชีวิตอยู่กับชาวบ้านที่จังหวัดอิวะตะถึง 10 เดือน ในฐานะ  
ของนักศึกษาระดับปริญญาโทของโปรแกรม JAEC (สหภาพการแลกเปลี่ยนทางการเกษตร  
ของญี่ปุ่น)

団体メンバーの一人であるブン (bun) さんは、もともと看護師としてキャリアをスタート。  
その後、看護師として人の健康に役に立つのも、オーガニック野菜を作り、それを食べて  
もらうことで人々の健康に役立ててもらいたいという思いからオーガニック農家に  
転身。JAEC (国際農業者交流協会) のプログラムの交換留学生として岩手県で10ヶ月  
ほどホームステイをし、農業研修した経験も持つ。



# Representative profile

## 代表者プロフィール



©Takanori Tsukiji

特定非営利活動法人 Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHEN 代表理事  
ブランディングデザイナー、6次産業化プランナー 熊本県八代市生まれ

日本初のコンセプト「日本列島 47 都道府県 meets タイ王国 77 県」をテーマに、全国各地のローカルの魅力をタイ料理をフィルターにして新たに引き出し、各地の食や観光、人の魅力をわかりやすく世界へ発信。インバウンド&アウトバウンドの活性化を 47 都道府県およびタイ王国に提供している。タイ国政府商務参事官事務所、タイ国政府観光庁後援事業、内閣府地域社会雇用創造事業（平成 23 年度）認定事業。

47 県コンプリートをめざし、現在までに 18 道府県、8 市町村をテーマにした地域活性型のタイフードイベントを実施、国内タイレストランやシェフ、タイ料理研究家などプロ料理人と連携して産地の魅力を表現したオリジナルレシピを開発。産地交流や活性化のための独自の場作りを通じて、日本とタイ双方の食の魅力を幅広い世代、地域へ独自のコンセプトを通じて積極的に伝えている。

また、現地取材を通じて産地や農業従事者との直接の交流を作りながら、ブランディングデザイナーとして産地の抱える問題解決支援を行い、全国の一次産業支援も積極的に手掛けている。食用いぐさ「ゆいのくさ」ブランディング&海外展開支援（熊本県）、自然災害を受けたりんご農家支援を「電 kiss りんご」プロジェクト（青森県）として立ち上げるなど、様々な産地支援活動を企画実行並走型でワンストップで行う。

タイ王国への渡航回数は 100 回を超える。自ら作って来た現地ネットワークを駆使し、タイ現地での販促企画提案、マーケット視察コーディネート、催事開催、ブランディング展開など守備範囲は多岐。

<http://yumyam47.com>

<http://www.facebook.com/yumyam47>

<http://r.gnavi.co.jp/ippin/curator/nishidaseiji/>

 yumyam47



活動紹介  
TV 取材  
熊本



活動紹介  
TV 取材  
山口



活動紹介  
TV 取材  
タイ

- ・特定非営利活動法人 Yum! Yam! SOUL SOUP KITCHEN 代表理事
- ・食の地域活性化+国際文化交流プロデューサー
- ・6次産業化プランナー（6次産業化中央サポートセンター） \*2014 年度登録
- ・島根県ふるさと親善大使“遣島使”メンバー（島根県知事委属）
- ・ippin ぐるなび タイキュレーター
- ・食べるいぐさ「ゆいのくさ」推進協議会 設立メンバー、正会員（熊本県）
- ・くまもと県南フードバレー推進協議会 準会員（熊本県）
- ・baton やつしろ 代表（熊本県八代市）